

田母神地域づくり説明会

平成24年12月2日(日)
田村公民館田母神分館 午後:6:30~

田母神地域では、平成21度より「田母神地域村おこしマップ委員会」の中で、何回か勉強会を開催させていただきました。その中で、地域が抱える課題・問題点を意見交換いたしまして、これから具体的に活動していくところ、3.11に大震災が発生いたしまして、その後の活動が止まってしまいました。

平成24年度に入り、活動再開に際し田母神地域住民の方々の、ご理解とご協力を得るため、これまでの経緯や県中建設事務所の事業説明を行いました。

【説明会内容】

1. あいさつ 福島県県中建設事務所
2. これまでの経緯
 - ・平成21年度「田母神地域づくり」開催について
 - ・平成22年度「田母神地域づくり」開催について
3. 事業説明
 - ・県中建設事務所の事業紹介
 - ・地区内の道路整備事業
 - ・元気ふくしま地域づくり交流促進事業について
 - ・これからについて
4. その他



☆元気ふくしま地域づくり交流促進事業活用提案

田母神地域は、これまでにマップ作成や、案内板作成を行った地域づくり土壤ができている。

マップ作成委員会の土壤を活かし、元気ふくしま地域づくり交流促進事業を活用しながら、地区内の道路整備を進めて行ければ良い。

また、色々な団体や小学校などと連携を図り地域づくり活動ができれば良い。



意見・感想

- ・小野田母神線は小野町の通勤者が多い。それによって地域住民が危険にさらされている。
- ・道づくりには予算が削られて、まちおこしには予算があるのか。
- ・地域づくりは県ではなく、市で行うものではないのか。
- ・地域興しと県の仕事はどうしてもつながらない。
- ・地域づくりは時間にゆとりがなく、退職して時間があれば協力できる。
- ・安心安全という柱は分かるが、何からやれば良いのか分からない。
- ・田母神自然愛護会なども、登山整備など活動しているのでマップ委員会と連携を取り合ってできるのではないか。
- ・マップ委員会という基礎があるので、継続してほしい。
- ・地域づくりに関して、マップ委員会の方から話しがあれば応援できる。



説明会結果

説明会では、色々な意見が上がったが、マップ委員会という土壤があるので、マップ委員会を継続し協力できるという賛同が得られた。

マップ委員会を中心に地域づくりを継続してほしい



区長会・その他各種団体が連携を取りバックアップをする